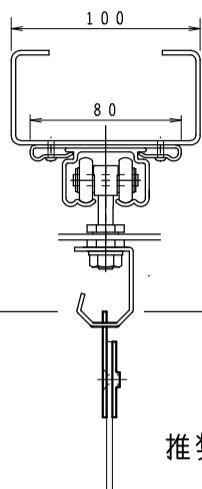


オプトロンカーテン アコーディオン 金具 PRO

施工 及び 取扱説明書

1. 下地材を確認して下さい。

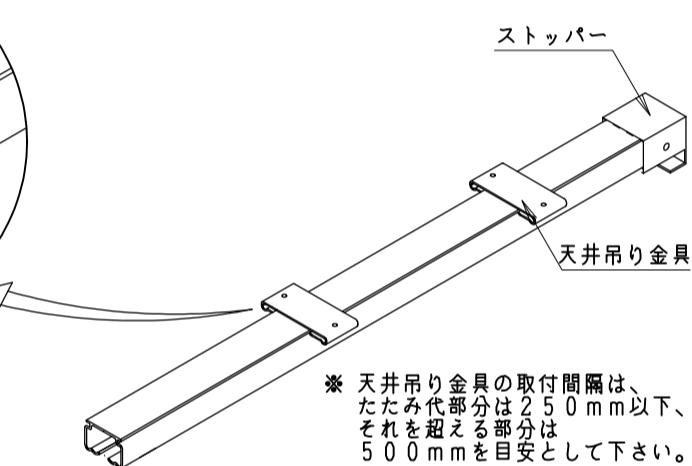
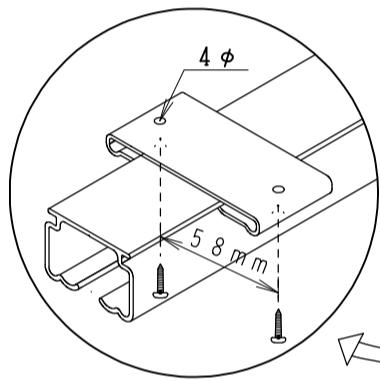


下地材は、左図の
(C型鋼等)をご用意下さい。

下地材 (C型鋼)
100×50×20×2.3 t

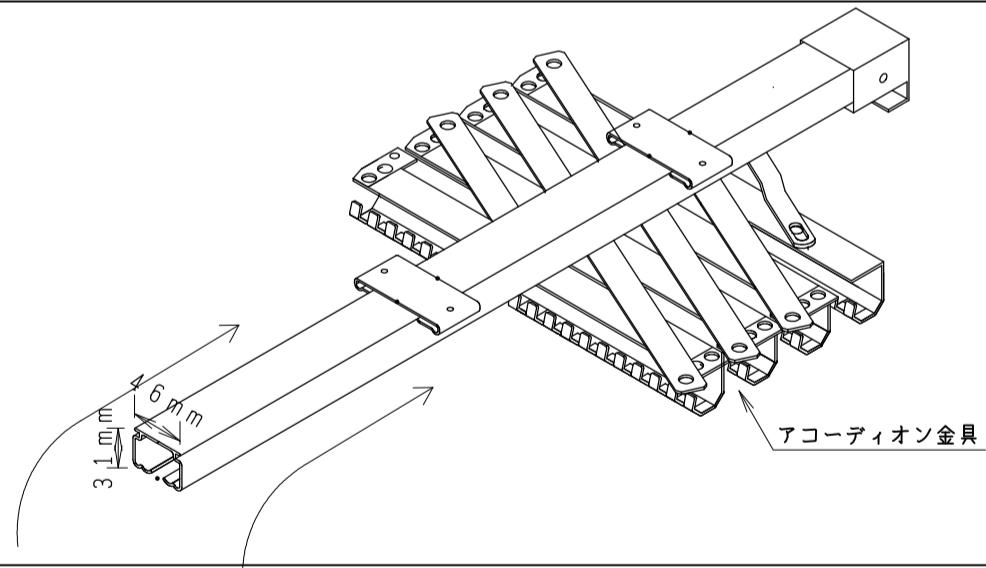
推奨使用環境温度
(冷凍冷蔵用は)
-20℃～+70℃
-45℃～+50℃

2. ハンガーレールとストッパーが一体になった物を開口部の端に合わせ、天井吊り金具をはめこみます。タッピングねじなど(別途ご用意ください)で天井吊り金具の左右の穴を利用して取付けます。

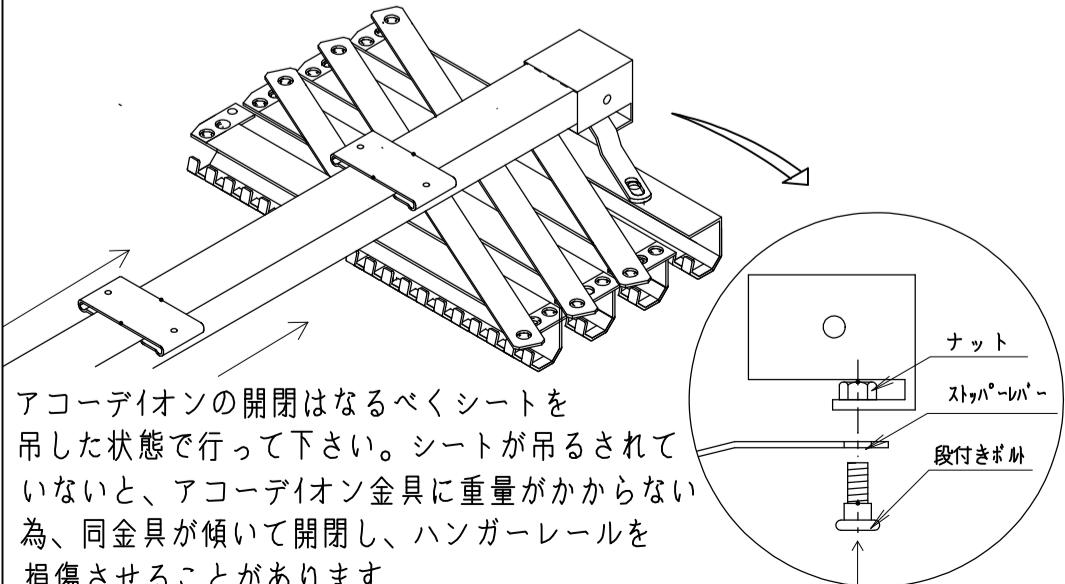


* 天井吊り金具の取付間隔は、たたみ代部分は250mm以下、それを超える部分は500mmを目安として下さい。

3. 取付けたハンガーレールに、アコーディオン金具を図のようにC型チャンネルのツメが手前になるようにしてたたんで差し込みます。

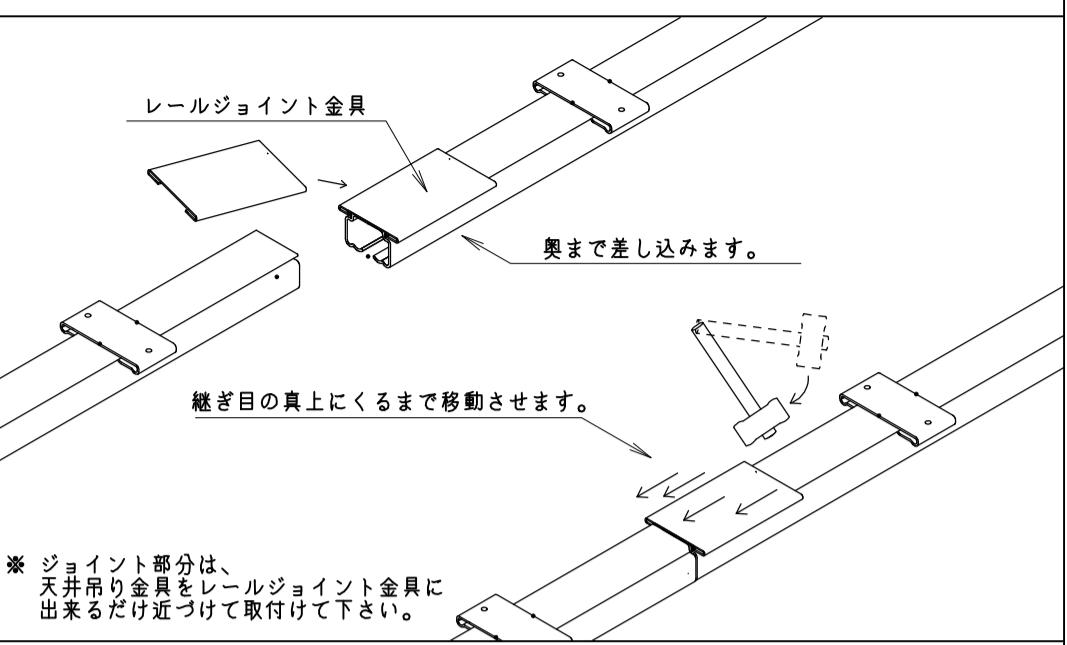


4. アコーディオン金具を奥までスライドさせ、付属の段付きボルトとナットを利用して、ストッパー・レバーを拡大図の要領でストッパーに固定します。



アコーディオンの開閉はなるべくシートを吊した状態で行って下さい。シートが吊るされていないと、アコーディオン金具に重量がかからない為、同金具が傾いて開閉し、ハンガーレールを損傷させることができます

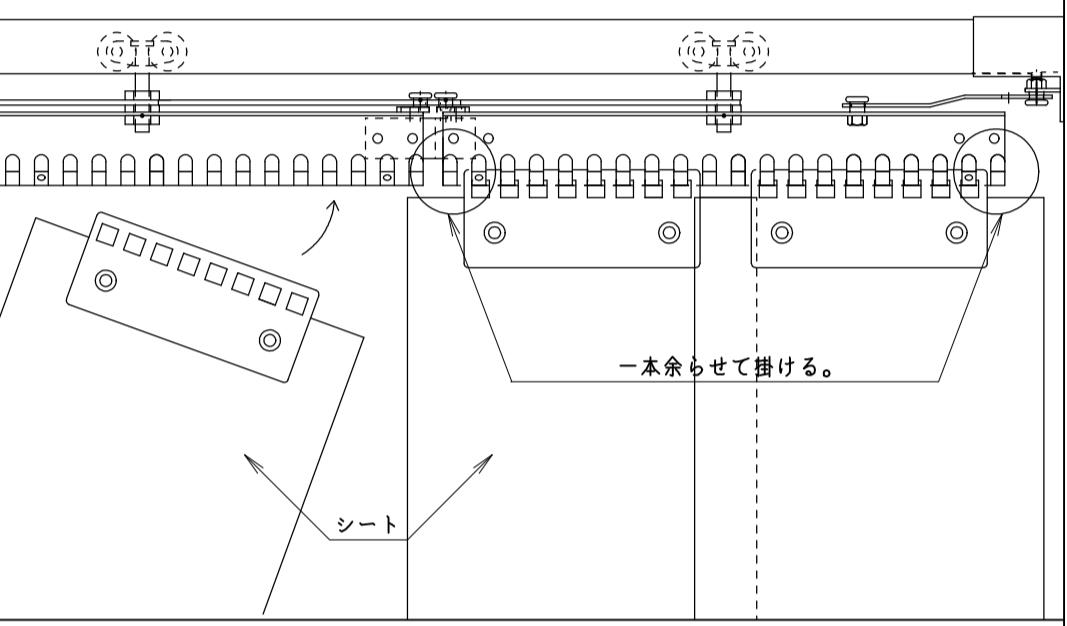
5. 残りのハンガーレールに天井吊り金具を取付けます。1で固定したレールにレールジョイント金具を完全に差し込み、継ぎ足すレールをぴったり併せます。金具をハンマーなどで継ぎ目にかぶさるように移動させて下さい。



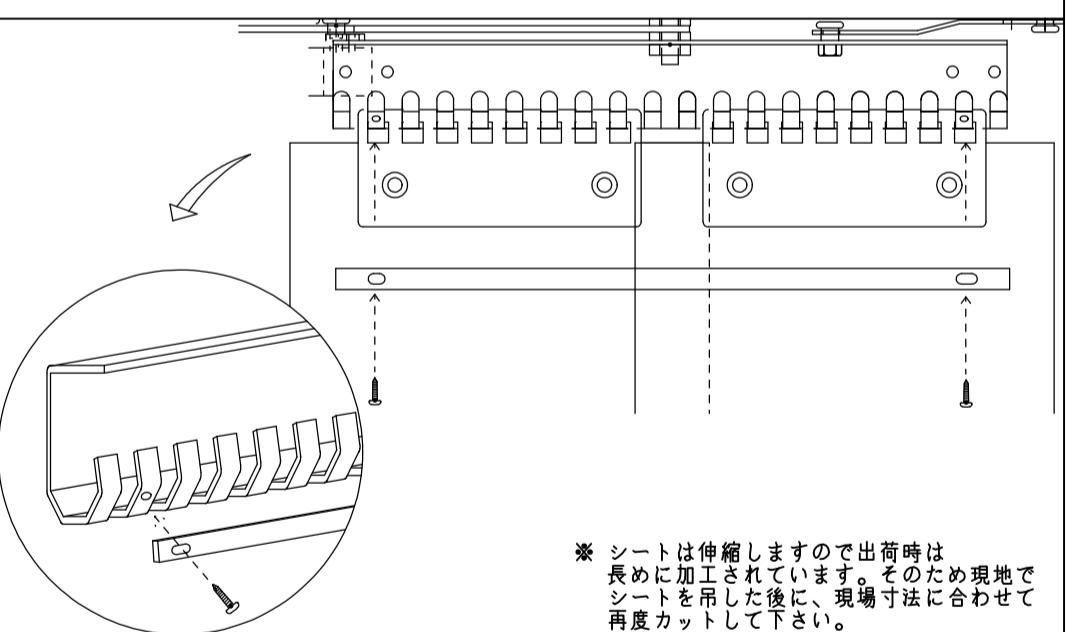
* ジョイント部分は、天井吊り金具をレールジョイント金具に出来るだけ近づけて取付けて下さい。

6. アコーディオン金具を広げ、シートを吊り下げていきます。

この時、アコーディオン金具を折り畳むことを考慮しながら吊り下げて下さい。図の様にチャンネルのツメを端から一本余らせて掛けるときれいにかかります。



7. シートの装着が終了したアコーディオン金具に、付属のねじを用いてはずれ防止用おさえ板を取り付けます。C型チャンネルのツメに開いている穴と、おさえ板の穴を併せるようにして固定して下さい。



* シートは伸縮しますので出荷時は長めに加工されています。そのため現地でシートを吊した後に、現場寸法に合わせて再度カットして下さい。

8. 車両などが通行するときは、必ずアコーディオンカーテンを畳んで下さい。アコーディオンを広げたまま通行すると、金具が変形して開閉が不可能になる場合があります。

